



ユーザ プロファイルの設定

- [ユーザ プロファイルの概要, 1 ページ](#)
- [ユーザ プロファイルの前提条件, 2 ページ](#)
- [ユーザ プロファイルの設定タスク フロー, 2 ページ](#)

ユーザ プロファイルの概要

ユーザ プロファイルには、一般的なディレクトリ番号とデバイスの設定が含まれます。ユーザが必要とするデバイス設定と最も一般的なディレクトリ番号を含む異なるユーザ プロファイルを設定でき、その設定を必要としているユーザにそれぞれのユーザ プロファイルを割り当てることができます。ユーザのそれぞれの組に対する電話回線および電話の設定要件に応じて、会社のユーザのさまざまなグループについて異なるユーザ プロファイルを設定できます。

セルフプロビジョニングが有効になっているエンドユーザについては、ユーザ プロファイルからの電話および電話回線の設定は、そのユーザがプロビジョニングする新しい電話すべてに適用されます。ユーザのセルフプロビジョニングが有効になっていないと、ユーザ プロファイルの設定は、エンドユーザに代わって管理者がプロビジョニングする新しい電話すべてに適用されます。

ユーザのプロファイルでは、エンドユーザのプロファイルを作成するために次の電話および電話回線のテンプレートにある設定を使用します。

- ユニバーサル回線のテンプレート—ディレクトリ番号に通常割り当てられる一般的な電話回線の設定。ユニバーサル回線のテンプレートを使用すると、エンドユーザに割り当てられた新しいディレクトリ番号にすばやく電話回線を設定できます。
- ユニバーサル デバイス テンプレート—電話または他のデバイスに通常割り当てられる一般的なデバイス設定の集合。ユニバーサル デバイス テンプレートを使用すると、エンドユーザに割り当てられた新しい電話をすばやく設定できます。

ユーザプロフィールの前提条件

ユーザプロフィールを設定する前に、導入時にどのように電話をプロビジョニングするかの計画を立てることを確認します。セルフプロビジョニングを使用して、エンドユーザが自分の電話をプロビジョニングできるようにするかどうかを決定します。

ユーザプロフィールの設定タスクフロー

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	ユニバーサル回線テンプレートの設定, (2 ページ)	電話番号に一般的に適用される共通設定を使用して、ユニバーサル回線テンプレートを設定します。
ステップ 2	ユニバーサルデバイステンプレートの設定, (3 ページ)	電話機やその他のデバイスに一般的に適用される共通設定を使用して、ユニバーサルデバイステンプレートを設定します。
ステップ 3	ユーザプロフィールの設定, (4 ページ)	ユニバーサル回線テンプレートとユニバーサルデバイステンプレートをユーザプロフィールに割り当てます。

ユニバーサル回線テンプレートの設定

電話番号に通常適用される共通設定をユニバーサル回線テンプレートに設定します。1つまたは複数のユニバーサル回線テンプレートを作成して、自分の組織で最も一般的な電話番号設定を反映した設定セットを作成できます。さらに、ユーザプロフィールによって、ユーザにプロビジョニングする新しい電話番号にこれらの設定を適用できます。

手順

- ステップ 1 Cisco Unified CM の管理で、[ユーザ管理 (User Management)] > [ユーザ/電話の追加 (User/Phone Add)] > [ユニバーサル回線テンプレート (Universal Line Template)] を選択します。
- ステップ 2 [新規追加 (Add New)] をクリックします。
- ステップ 3 [ユニバーサル回線テンプレートの設定 (Universal Line Template Configuration)] ウィンドウで各フィールドを設定します。フィールドとその設定オプションの詳細については、オンラインヘルプを参照してください。
- ステップ 4 [保存 (Save)] をクリックします。

次の作業

[ユニバーサル デバイス テンプレートの設定, \(3 ページ\)](#)

ユニバーサル デバイス テンプレートの設定

ユニバーサル デバイス テンプレートを設定します。ユニバーサル デバイス テンプレートには、通常、電話、リモート接続先プロファイル、またはエクステンションモビリティプロファイルに適用される、一連の共通設定が含まれます。組織内で最も共通するデバイス設定を反映した 1 つまたは複数のユニバーサル デバイス テンプレートを作成できます。また、ユーザ プロファイルを通じて、エンドユーザ用にプロビジョニングを行う新しいデバイスのすべてにこれらの設定を適用できます。

はじめる前に

[ユニバーサル回線テンプレートの設定, \(2 ページ\)](#)

手順

- ステップ 1 [Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified CM Administration)] で、[ユーザの管理 (User Management)] > [ユーザ/電話の追加 (User/Phone Add)] > [ユニバーサル デバイス テンプレート (Universal Device Template)] を選択します。
- ステップ 2 [新規追加 (Add New)] をクリックします。
- ステップ 3 [ユニバーサル デバイス テンプレートの設定 (Universal Device Template Configuration)] ウィンドウの各フィールドに入力します。フィールドの説明については、オンラインヘルプを参照してください。
- ステップ 4 [保存 (Save)] をクリックします。

次の作業

[ユーザ プロファイルの設定, \(4 ページ\)](#)

ユーザ プロファイルの設定

プロファイルを使用するユーザに割り当てるユニバーサル回線テンプレートとユニバーサル デバイス テンプレートを含むユーザ プロファイルを設定します。このサービス プロファイルを使用するユーザに対してセルフプロビジョニングを有効にすることもできます。

はじめる前に

[ユニバーサル デバイス テンプレートの設定, \(3 ページ\)](#)

手順

-
- ステップ 1 Cisco Unified CM の管理で、[ユーザ管理 (User Management)] > [ユーザ/電話の追加 (User/Phone Add)] > [ユーザ プロファイル (User Profile)] を選択します。
 - ステップ 2 [新規追加 (Add New)] をクリックします。
 - ステップ 3 ユーザ プロファイルの [名前 (Name)] および [説明 (Description)] を入力します。
 - ステップ 4 [ユニバーサル デバイス テンプレート (Universal Device Template)] を、ユーザの [デスク フォン (Desk Phones)]、[モバイルおよびデスクトップ デバイス (Mobile and Desktop Devices)]、および [リモート接続先/デバイス プロファイル (Remote Destination/Device Profiles)] に割り当てます。
 - ステップ 5 [ユニバーサル回線テンプレート (Universal Line Template)] をこのユーザ プロファイルのユーザの電話回線に適用するために割り当てます。
 - ステップ 6 このユーザ プロファイルのユーザに自分の電話をプロビジョニングするセルフプロビジョニング機能の使用を許可するには、次の手順を実行します
 - a) [自分の電話のプロビジョニングをエンドユーザに許可 (Allow end user to provision their own phones)] チェックボックスをオンにします。
 - b) [エンドユーザのプロビジョニングする電話数を制限 (Limit Provisioning once End User has this many phones)] フィールドに、ユーザがプロビジョニングできる電話の最大数を入力します。最大値は 20 です。
 - ステップ 7 [保存 (Save)] をクリックします。
-

関連トピック

[セルフプロビジョニングの設定](#)